NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

回	覧		

日経東発第60011420号
平成30年8月20日

リニューアル講座

年間計画12月開催予定より
10月開催に変更となりました。

資産管理･経営管理･管財課長
総合政策･企画課長
都市整備課 殿
地域政策課長
地方議会議員

一般社団法人 日本経営協会
理事長　平井　充則

NOMA行政管理講座開催（ご案内）／自治体経営･政策･戦略･企画講座

公共施設マネジメント（個別施設計画策定）の実践と施設再編による新たなまちづくり

～課題整理型から課題解決型への発想の転換～

＜平成 30 年 10 月 22 日(月)・23 日(火)＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
　本会の事業活動には平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
　地方自治体においては、人口減少・少子高齢化ともに、老朽化した公共施設やインフラの再構築は喫緊の課題となっております。国でも「公共施設等総合管理計画」・「個別施設計画」の作成要請が行われており、自治体における公共施設マネジメントの推進はますます必要となっております。
　同時に、公共施設の効率性や縦割り的な推進ばかりではなく、自治体や地域間の横連携、有効活用のための複合化や再配置の取り組み、住民視点や協働等による施設のあり方、さらに将来的にも持続可能な公共施設のあり方等、「新たなまちづくり」との連動の視点が必要となって参ります。
　そこで、今後の個別施設計画策定にあわせた公共施設マネジメントの具体的な実践方策と新たなまちづくりの方向性について、様々な具体的な事例を交えてご講義いただきます。
　ご多忙の折とは存じますが、この機会に多数のご参加をおすすめ申しあげます。

敬　具

記

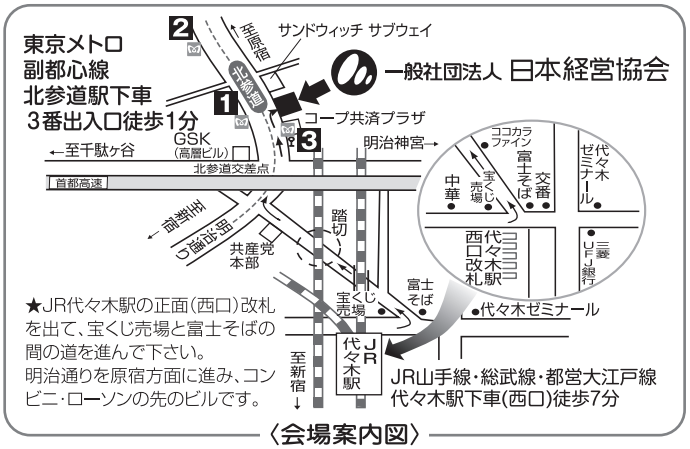
（12:30から受付）

日　　時：平成 30 年 10 月 22 日(月) 13:00 ～ 17:00
　　10 月 23 日(火) 10:00 ～ 16:00

講　　師：前橋工科大学 工学部建築学科 准教授　堤　洋樹 氏
　　一般財団法人 建築保全センター 第三研究部 次長　池澤　龍三 氏
　　公共建築マネジメント研究センター主任研究員

会　　場：NOMA ホール（日本経営協会内専用教室）
　　（東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8）

受 講 料（参加料）：
会員（1 名）　29,000 円
　　消費税　2,320 円　} 31,320 円
一般（1 名）　32,000 円
　　消費税　2,560 円　} 34,560 円



〈会場案内図〉

申込方法：①ＦＡＸまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
　②Ｗｅｂ申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
　・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
　・開催３営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
　・お申込みは開催日の３営業日前までにお願いいたします。
　・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。
入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。
キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前（３営業日前まで）にご連絡下さい。
　開催日の３営業日前～前日のキャンセルは受講料の 30%、開催当日のキャンセルは 100%をキャンセル料として申し受けます。
　なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。
そ の 他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先
一般社団法人 日本経営協会
（お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の 9：15 ～ 17：15 にお願いします）
東京本部　公務研修グループ
〒151-8538　東京都渋谷区千駄ケ谷3−11−8
TEL(03)3403−1891(直)　FAX(03)3403−1130
URL http://www.noma.or.jp

NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

★WEBからもお申込みできます！

https://www.noma-tokyo-gyosei.jp/seminar/management/ NOMA 東京行政 検索

▶プログラム◀

10月22日(月) 13:00～17:00

1.【講義】 公共施設マネジメントのススメ　　前橋工科大学　工学部建築学科　准教授　堤　洋樹　氏

現在全国で先進的に取り組んでいる公共施設マネジメントの実例を踏まえつつ、様々な視点から公共施設マネジメントのポイントを解説します。

①「品質」「財務」「供給」の関係　②公共施設整備の手順　③公共施設整備における住民との協働例

2.【討議・ディスカッション①】 住民ワークショップのススメ方

前橋工科大学　工学部建築学科　准教授　堤　洋樹　氏

一般財団法人建築保全センター　第三研究部　次長　池澤　龍三　氏

実際に某自治体で開催された住民ワークショップを疑似体験したあとに、全員でディスカッションを実施します。何を住民とともに検討するのか、どのような準備を行う必要があるのか等々について確認します。

10月23日(火) 10:00～16:00

1.【講義】 地方自治体における公共施設マネジメントの実践とまちづくり

一般財団法人建築保全センター　第三研究部　次長　池澤　龍三　氏

①公共施設マネジメントと地方自治の仕組み(ガバナンス)　②公共施設等総合管理計画と個別施設計画の関係

③自治体における実践の苦労　④個別施設計画策定のための重要な視点(8方策)

2.【討議・ディスカッション②】 わが自治体の公共施設とまちづくりの連携

一般財団法人建築保全センター　第三研究部　次長　池澤　龍三　氏

参加自治体による公共施設マネジメントの取り組み発表と、全員でディスカッションを実施します。決して先進的な事例ばかりではなく、過去に失敗したこと、現在悩んでいること、これから本当はやりたいこと等々についてお聞かせ下さい。

3.【まとめ】 新たなまちづくりに繋げる公共施設マネジメントの進め方とは

一般財団法人建築保全センター　第三研究部　次長　池澤　龍三　氏

①公共施設マネジメントにおけるBM(ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ)・FM(ﾌｧｼﾘﾃｨﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ)・AM(ｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ)の関係

②発想の転換(都道府県と市町村を繋ぐ広域行政化)

講師紹介

堤　洋樹（つつみ　ひろき）氏

前橋工科大学工学部建築学科　准教授

博士(工学)。早稲田大学助手、北九州市立大学エンジニアリングアドバイザー、九州共立大学准教授を経て現在に至る。専門は建築経済、建築生産、建築構法。建物の長寿命化の実現に向け、ソフト・ハードの両面から研究を行う。

会津若松市・長崎市・目黒区・港区のアドバイザー、日本建築学会建築ストックマネジメント(旧：施設マネジメント)小委員会幹事等を兼任。公共施設管理に関する著書に「公共施設マネジメントハンドブック」「公共施設マネジメントのススメ」等。

池澤　龍三（いけざわ　りゅうぞう）氏

高知県高知市出身。千葉大学工学部建築学科卒業後、民間ゼネコン勤務を経て、平成2年に佐倉市役所入所。建築営繕業務、建築確認・指導業務、区画整理業務（住宅・都市整備公団派遣含む）、教育委員会業務等の職務に就く。平成24年資産管理経営室及び教育委員会教育総務課FM推進担当主幹となる。平成25年3月佐倉市役所を退職後、一般財団法人建築保全センターに移り、現在に至る。

一級建築士、認定ファシリティマネジャー、建築基準適合判定資格者の資格を有する。

現在、全国多くの地方自治体において公共施設マネジメントの推進に関する各種支援業務や講演会を実施する一方、早稲田大学招聘研究員及び前橋工科大学客員研究員としても具体的な公共施設マネジメントに関する論文、寄稿等の活動を実施している。著書に「公共施設マネジメントのススメ」等。

講座申込み：ＦＡＸ（03）3403-1130

60011420 「公共施設マネジメント(個別施設計画策定)の実践と施設再編による新たなまちづくり」参加申込書

※NOMA記入

30.10/22～23

□会員　□一般（該当欄にレ印）

役所名		電　話	(　　)　　内線			＜ご連絡担当者＞
		ＦＡＸ	(　　)			所属
所在地	〒					フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験年数	年 ケ月	メールアドレス
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験年数	年 ケ月	＜通信欄＞
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験年数	年 ケ月	

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理　②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。―― □不要

（経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください）